

1. 事故全体の傾向

1-1. 交通事故全体の推移

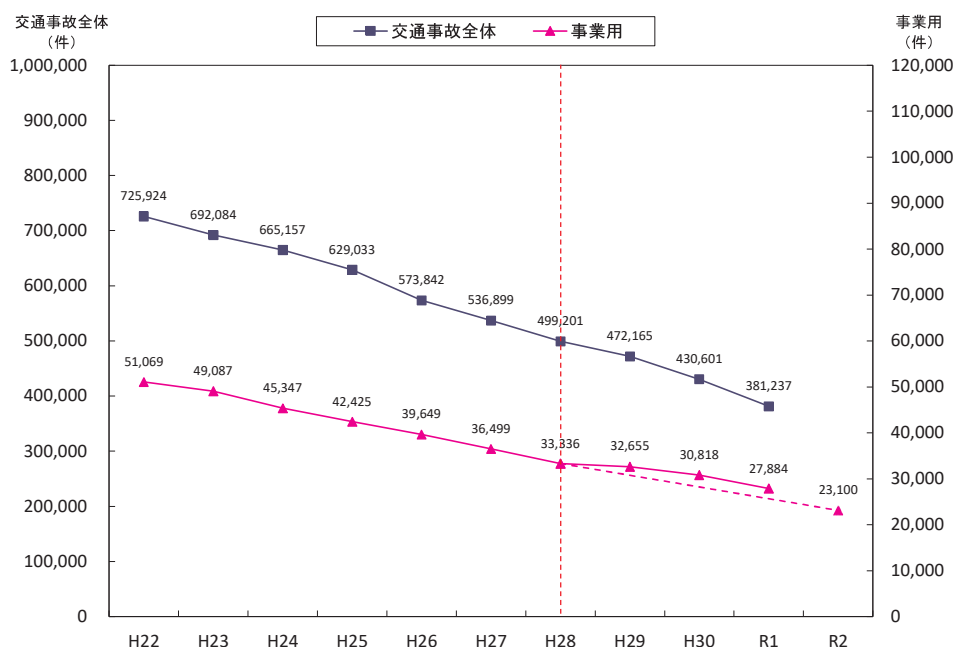
自動車に加え、二輪車や自転車等を含む「交通事故全体」と、「事業用自動車」の交通事故の推移を、「交通事故件数」、「交通事故死者数」、「交通死亡事故件数」の3つで比較した。

(1) 交通事故件数の推移

令和元年中に全国で発生した交通事故全体の件数は381,237件であり、そのうち、事業用自動車は27,884件であった。

なお、事業用自動車については、「事業用自動車総合安全プラン2020（平成29年6月）」において、平成32年（令和2年）までに人身事故件数を23,100件以下とする削減目標が示されている。

〔図1〕 交通事故件数の推移



出典：警察庁「交通統計」
 (公財) 交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

〔表1〕 交通事故件数の推移 (件)

年	区分	交通事故件数	
		交通事故全体	事業用
H22		725,924	51,069
H23		692,084	49,087
H24		665,157	45,347
H25		629,033	42,425
H26		573,842	39,649
H27		536,899	36,499
H28		499,201	33,336
H29		472,165	32,655
H30		430,601	30,818
R1		381,237	27,884

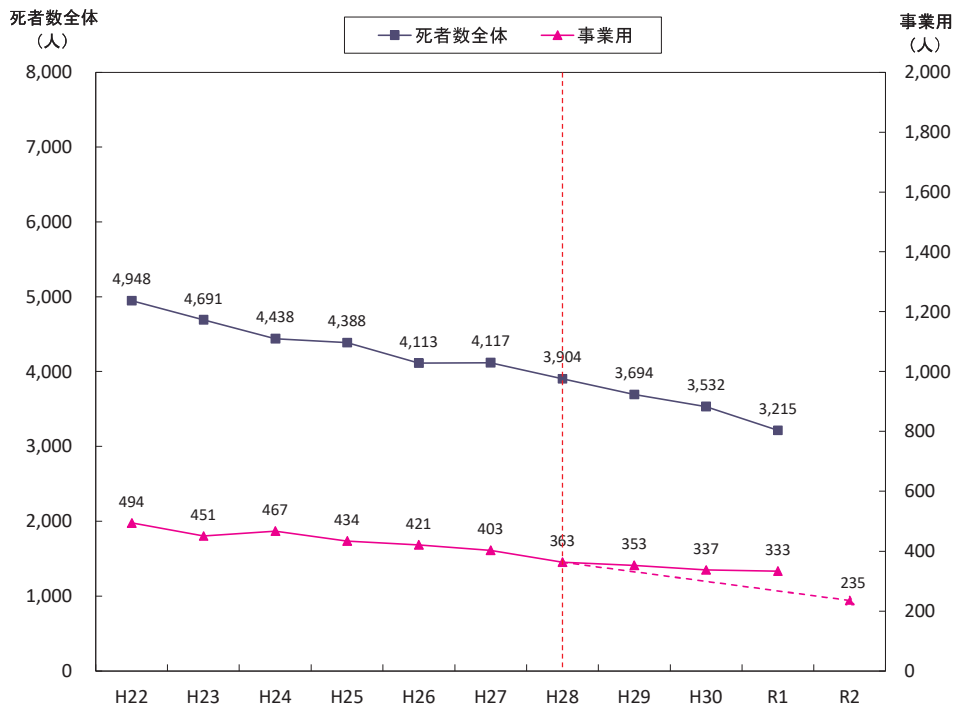
出典：警察庁「交通統計」
 (公財) 交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

(2) 交通事故死者数の推移

令和元年中に全国で発生した交通事故全体における死者数は3,215人であり、そのうち、事業用自動車での交通事故死者数は333人となっている。

なお、事業用自動車については、「事業用自動車総合安全プラン2020」において、平成32年（令和2年）までに事業用自動車での死者数を235人以下とする削減目標が示されている。

〔図2〕 交通事故死者数の推移



出典：警察庁「交通統計」
 (公財) 交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

〔表2〕 交通事故死者数の推移 (人)

年	区分	死者数	
		死者数全体	事業用
H22		4,948	494
H23		4,691	451
H24		4,438	467
H25		4,388	434
H26		4,113	421
H27		4,117	403
H28		3,904	363
H29		3,694	353
H30		3,532	337
R1		3,215	333

出典：警察庁「交通統計」
 (公財) 交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」